

軽量で高感度な線量計を搭載(BGOシンチレータ9基)/スペクトル測定可(核種特定)/
高精度な位置・高度情報取得による詳細な線量分布解析が可

線量計搭載型ドローン

用途 上空からの放射線測定



アピールポイント

- 飛行しながら測定が可能
(一定時間のホバリングが不要なため作業時間を短縮)
- 対地1mの線量を測定マッピング
(空間線量ではなく地上1mの線量を表示)

仕様

機体幅:モーター軸間950mm
ローター数:6基/ローター径:18インチ
機体の高さ:580mm/最大飛行重量:12kg
搭載可能最大ペイロード:6kg/飛行時間:15分

歩きながら線量測定が可能で、線量率に応じて、
自動的に色分けして地図上にプロット。スペクトル測定も可能。

測位情報連動サーベイメータ (DRD:Dose Rate Detector)

用途 線量率測定



アピールポイント

タブレットとWi-Fi接続し、線量情報と位置情報を合わせて保存可能。高精度単独測位GPSを採用し、誤差1m(CEP<1m)以内の高精度。スペクトル測定も可能。複数台の連携も可能。

仕様

- 線量率範囲 0.001 μ Sv/h ~ 20.000 μ Sv/h
- 検出器 CsI(Tl) 40×20×10mm
- エネルギーレスポンス \pm 15%(エネルギー補償)以内
- エネルギーレンジ 150keV ~ 3.0MeV



株式会社 NESI

福島県いわき市平字作町一丁目9-3 村山ビル4F
TEL.0246-88-8901
<http://www.nesi.co.jp>

事業紹介

主な製品・サービス

主に国立の研究機関や地方自治体をお客様として、コンピュータソフトウェアの開発、数値解析、ネットワークの構築や各種システムの運用をメインに事業を展開しています。福島地区では、航空機モニタリング、地上型災害対応ロボットの開発を契機に、現在では放射線測定用ドローン等の業務用ドローンの開発、GPS搭載型システムの開発など最先端の技術開発に取り組んでいます。

ソフトウェア開発、数値解析、システム運用、業務用ドローン開発